

参考資料 3

早期導入を要望する医療機器の品目追加に関する要望書（放射性ビーズ） 4 頁目

「4. SIR-Spheres microspheres（ニーズ選定品）と TheraSphere™（本品目）の比較」

新旧対照表

		製品名: SIR-Spheres microspheres (ニーズ選定済み)	製品名: TheraSphere™
投与方法	旧	レジン（スルホン化スチレン-ジビニルベンゼン乳化共重合体）であり、医療機関において準備したイットリウムをその表面に結合させ用時調整して使用する。	TheraSphere™ は酸化アルミニウム、二酸化ケイ素、酸化イットリウムのガラスフリットを球状加工したガラスビーズであり、製造所の原子炉においてその酸化イットリウムを原子炉で活性化した後、既に放射性活性を持った状態で医療機関へ供給されるため医療機関での調整が不要である。
	新	レジンに既にイットリウムが結合した状態で医療機関へ提供され、そこから必要な投与量を抜き出して調製する。	ガラスビーズに既にイットリウムが結合した状態で医療機関へ提供される。製造元から個々の患者に必要な用量に調製された状態で提供されるため、医療機関での調製が不要である。